



## ＜卒業式に向けて＞

先週の2月21日(金)に2回目の卒業式全体練習を行いました。前回は礼法を中心に確認を行いました。今回は式歌を中心に練習を行いました。本日の6校時にも3回目の全体練習を実施し、式の流れなどを確認しました。来週は県立高校の前期選抜があるため、卒業式の練習は一休みとなります。その後、3月9日(月)に予行を行い、最終確認をしていきます。

3年生の中学校生活も、残すところあと2週間あまりです。最後の登校となる卒業式が素晴らしいものとなるよう、在校生及び教職員一同、しっかり準備していきます。

## ＜3月4日から県立高校前期選抜を実施＞

来週の3月4日(水)から、県立高校の前期選抜試験が行われます。初日の4日は学力検査が行われ、特色選抜・一般選抜どちらの受験者も、5教科(国語・数学・英語・理科・社会)の学力試験に挑戦します。5日(木)と6日(金)は、次のような内容で選抜試験が行われます。

### ＜3月5日(木)、6日(金)の選抜試験＞

- |      |   |
|------|---|
| 特色選抜 | ①特色面接(個人面接または集団面接)<br>②特色検査(小論文または作文、実技等) |
| 一般選抜 | ①一般面接(個人面接または集団面接)                        |

各高校によって選抜内容や方法、集合時間などが異なります。詳しくは3学年から配付される引率計画に記載されますので、そちらで確認をお願いします。

前期選抜試験については、3月2日(月)の放課後に、3学年担当が高校ごとに事前説明を行います。その際に引率計画を配付し、それをもとに集合場所や集合時間等の確認を行います。

なお、本校教員の高校での朝の確認については、3学年担当が4名であり、1・2年生の授業も担当していることから、すべての高校に出向くことはできません。3月4日の学力検査については、平商業、いわき総合、いわき光洋、好間、いわき翠の杜の5校に本校教員が出向き、朝の確認を行います。それ以外の高校については各家庭でお願いします。また、5日(木)と6日(金)については、各高校で集合時間等が異なり、その時間に合わせて教員が出向くのが難しい(試験のない3年生及び1・2年生の授業がある)ため、朝の確認は各家庭でお願いします。詳細につきましては、配付される引率計画でご確認をお願いします。

受験に向かう3年生については、今まで努力してきたことが十分に生かされ、もっているすべてを発揮できることを願っています。当日は緊張するとは思いますが、1時間目の国語が始まれば緊張はとれていきます。問題を解く前に大きく深呼吸をして、まず自分を落ち着かせましょう。そして、問題を全部見渡し、簡単に解けそうなところ、時間がかかりそうなところを予め判断して解き始めると時間を有効に使うことができます。3年生の皆さんの健闘を祈ります。

なお、新型コロナウイルスへの対応に関する県教育委員会からの文書を、先日、3年生に配付しました。受験の際の注意点とともに、感染により受験ができない場合やその場合の対応について記載されていますので、ご確認をお願いします。不明な点等がありましたら、中学校までご連絡をお願いします。

## ＜新型コロナウイルスへの対応について＞

連日、報道されているとおり、日本国内においても新型コロナウイルスの感染が広がり、この感染をできる限り抑えることが重要となっています。そこで、文部科学省から出されている感染拡大防止のための対策を掲載しますので、確認の上、ご協力をお願いします。

### 1 基本的な感染症対策の徹底

- ①手洗いや咳エチケットなどの基本的な感染症対策を徹底する。

### 2 日常の健康管理や発熱等の風邪の症状がみられる場合の対応

- ①十分な睡眠、適度な運動、バランスのとれた食事を心がけ、免疫力を高める。
- ②家庭において、検温等、できる限り健康状態の確認を行う。
- ③生徒に発熱等の風邪の症状がみられるときは、無理をせず自宅で休養する。  
※この場合、状況によっては出席停止または出席しなくともよい日とすることができます。
- ④教室等のこまめな換気を行うとともに、温度、湿度を適切に管理する。

昨日、政府から全国の小・中・高等学校について臨時休校等の要請がありました。現在、それに向けた検討が市教育委員会や各学校で行われています。今後の方向性等については、決定次第、文書やメール、ホームページでご連絡します。

新型コロナウイルスの感染状況は日々変化しているため、追加の措置等もあるかも知れませんが、ご理解とご協力をよろしくお願いします。

## <地域の方からの激励>

毎年、卒業を前にした3年生に対して、地域の方から激励の書をいただいています。進級する1・2年生にもいただきました。この書には、中学生への期待と激励の気持ちが込められています。このように地域の方々も温かい心で小川中生を見守ってくださっています。志を高くもち、人々との絆を深め、家族をはじめ縁する人への感謝を忘れずに過ごしていきたいです。



## <間もなく弥生3月>

あつと言う間に明日で2月が終わり、いよいよ弥生3月です。今年の2月は閏年のため、平年より1日多い年でした。来週から3月となり、3年生にとっては県立高校の受験と卒業式という、大切な月となります。3月のおもな行事は次のとおりです。※臨時休校でない場合の予定です。

3 / 2 (月)	卒業式 3 学年練習	3 / 1 3 (金)	卒業証書授与式
4 (水)	県立高校前期選抜学力検査 1・2年生NRT検査 給食なし(弁当持参)	1 6 (月)	昼食なし(12:00 下校予定)
	ノ一部活デー	1 7 (火)	県立高校前期選抜合格発表
5 (木)	県立高校前期選抜面接等 3年生給食なし(弁当持参)	1 8 (水)	県立高校後期選抜出願(18日まで)
	ノ一部活デー	1 9 (木)	1・2年生球技大会
6 (金)	県立高校前期選抜面接等 3年生給食なし(弁当持参)	2 3 (月)	県立高校後期出願先変更
	ノ一部活デー	2 4 (火)	令和元年度修了式
9 (月)	卒業式予行 PTA運営委員会 体育文化後援会	2 5 (水)	昼食なし(11:40 下校)
1 1 (水)	ノ一部活デー	2 7 (金)	県立高校後期選抜面接等
1 2 (木)	卒業式会場作成		県立高校後期選抜合格発表
			離任式(9:00~)

## <明日は“閏日、”>

今年は閏年のため、2月は平年より1日多く、29日までありました。この閏年は季節と暦のずれを修正するために取り入れられており、閏年でない年を“平年、”としています。また、追加された1日を“閏日、”としています。この閏日の設定方法を定めたまきを“置潤法、”といいます。この置潤法にはいくつか種類があり、日本は明治31年に定められた方法で閏日を決めています。概要は次のようになっています。

### <日本の潤日設定の方法>

明治31年勅令第90号(閏年ニ関スル件・明治31年5月11日勅令第90号)による

①神武紀元年数(皇紀年数)を4で割って、割り切れる年を閏年とする。

②ただし、皇紀年数から660年を引いて100で割り切れる年で、かつ100で割った時の商が4で割り切れない年は平年とする。

※神武紀元年数とは、初代天皇とされる神武天皇が即位した年を元年とする日本の紀年法(年を数えたり、記録したりする方法)で、日本書紀の記述に基づいて元年を西暦より660年前としています。

※これは、現在の西暦(グレゴリオ暦)の方法と同じとなっています。

今年は西暦2020年で、皇紀年数では2680年となります。これを4で割ると商が670となり割り切れます。そのため、今年は閏日が設置される“閏年、”ということになります。

これには「なぜ閏日を2月にするのか」「閏年の2月29日生まれの人の、平年での誕生日はどうなるのか」という2つの疑問が生まれます。その答えは次のとおりです。

### なぜ閏日を2月にするのか

古代ローマ王のヌマ・ポンピリウスが紀元前713年に制定したヌマ歴では、2月が年末とされていた。その後、ローマ帝国の皇帝ユリウス・カエサルが、紀元前46年にユリウス歴を制定しました。ユリウス歴では閏年を4年に1回設け、2月の日数で調整したので、現在も2月で季節と暦のずれを調整しています。

### 閏年の2月29日生まれの人の、平年での誕生日はどうなるのか

法律上は、生まれた日の前日が終わった時点で、年齢が加算されます。つまり、2月29日生まれの人は、前日の28日が終わった時点で年を重ねることになります。

現在、世界で採用されている西暦は、ヌマ歴やユリウス歴などをもとにして1582年に制定されたグレゴリオ暦(ローマ教皇グレゴリウス13世が制定)です。そして、閏年は約4年に1回やってきます。この暦にも人類の長い歴史があることが分かります。

**【来週の予定】 ※これは臨時休校でない場合の予定です。県立高校入試は予定どおり実施されます。**

月	日	曜日	給食	おもな行事
3月	2日	月	○	放送朝会 3学年卒業式練習(5校時) 安全点検
3月	3日	火	○	SC・司書・ICT支援員来校
3月	4日	水	×	弁当持参 ノ一部活デー 1・2年NRT検査(1~5校時) 県立高校前期選抜学力検査
3月	5日	木	△	弁当持参(3年生のみ) 県立高校前期選抜面接・実技等
3月	6日	金	△	弁当持参(3年生のみ) 1・2年卒業式練習(6校時) 県立高校前期選抜面接・実技等